BLSアルゴリズム

JRC蘇生ガイドライン2015より

みとちゃんと学ぼう！一次救命処置

傷病者発見

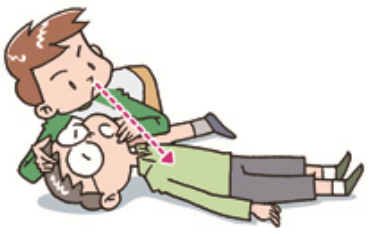
1 安全確認

意識・反応確認

2 意識・反応なし

大声で応援を呼ぶ

3 119番通報・AEDの依頼
通信指令員による口頭指導



4 呼吸をみる

普段どおりの
呼吸あり

様子をみながら
応援・救急隊を待つ

呼吸なし
または死戦期呼吸

＊わからないときは胸骨圧迫を開始

5
・ただちに胸骨圧迫を開始する
強く（成人は約5cm（6cmは超えない），小児は胸の厚さの約1/3）
速く（1分間に100回から120回のテンポ）
絶え間なく（中断を最小にする）

6 人工呼吸の技術と意思があれば
胸骨圧迫30回と人工呼吸2回の組み合わせ

AED　到着

AED　装着

＊まずは電源を入れる。
＊メッセージの指示のとおり行動する。

7 心電図解析
電気ショックは必要か？

2分ごとに自動解析開始

2分ごとに自動解析開始

必要あり

AED自動解析

必要なし

電気ショック
ショック後ただちに
胸骨圧迫から再開　＊＊

ただちに胸骨圧迫から
再開　＊＊

AED
自動体外式除細動器

＊＊　強く，速く，絶え間なく胸骨圧迫を！

8 救急隊に引き継ぐまで，または傷病者に普段どおりの呼吸や
目的のある仕草が認められるまで続ける

一般社団法人　水戸地区救急普及協会